



平成24年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年4月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社クロタニコーポレーション
コード番号 3168 URL <http://www.kurotani.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒谷 純久
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 井上 亮一
四半期報告書提出予定日 平成24年4月12日 配当支払開始予定日

TEL 0766-84-0001
平成24年5月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第2四半期の業績(平成23年9月1日～平成24年2月29日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第2四半期	22,404	△17.0	△154	—	△192	—	△151	—
23年8月期第2四半期	27,005	—	1,694	—	1,584	—	855	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第2四半期	△21.15	—
23年8月期第2四半期	141,982.85	—

(注) 当社は、平成23年4月1日付で株式1株につき1,000株の株式分割を行っております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年8月期第2四半期	14,455	6,942	48.0
23年8月期	16,454	7,196	43.7

(参考) 自己資本 24年8月期第2四半期 6,942百万円 23年8月期 7,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	0.00	—	20.00	20.00
24年8月期	—	15.00	—	—	—
24年8月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年8月期の業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,986	△14.3	771	△68.3	716	△68.1	358	△71.3	50.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年8月期2Q	7,168,600 株	23年8月期	7,168,600 株
② 期末自己株式数	— 株	23年8月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	7,168,600 株	23年8月期2Q	6,028 株

(注) 当社は、平成23年4月1日付で株式1株につき1,000株の株式分割を行っております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。なお、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した当期の業績予想につきましては、現時点での入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や今後の事業運営における内外の状況の変化等により、実際の業績と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、「添付資料」2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(7) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における世界経済は、欧州の政府債務危機問題や新興国の経済成長の減速等から総じて停滞感の強い状況でした。しかしながら足元では、ようやく欧州の債務危機も落ち着きを見せ、また新興国も金融緩和に向けた政策変更を行ったことから幾分回復傾向が出てきました。

我が国経済も、世界経済の影響による長期に亘る円高や緩慢な内需の回復により低調に推移いたしました。同様にここに来てやや回復傾向がみられるようになりました。

当第2四半期累計期間における当社を取り巻く環境は、このような世界経済・国内経済の動向から、非鉄金属需要の減少・市況環境の大幅悪化となり、当社業績は売上高224億4百万円（前年同四半期比17.0%減）、営業損失1億54百万円（前年同四半期は営業利益16億94百万円）、経常損失1億92百万円（前年同四半期は経常利益15億84百万円）、四半期純損失1億51百万円（前年同四半期は四半期純利益8億55百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の資産につきましては、資産合計144億55百万円と前事業年度末に比べ19億98百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、たな卸資産の減少10億23百万円、売上債権の減少5億48百万円によるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債につきましては、負債合計75億13百万円と前事業年度末に比べ17億44百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、短期借入金の減少9億72百万円、未払法人税等の減少7億66百万円によるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産につきましては、純資産合計69億42百万円と前事業年度末に比べ2億54百万円の減少となりました。その主な要因といたしましては、当四半期純損失1億51百万円及び利益配当1億43百万円の実施による利益剰余金の減少2億95百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末と比較して1億46百万円増加し、15億73百万円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果得られた資金は15億27百万円（前年同四半期は6億47百万円の使用）となりました。これは主にたな卸資産の減少10億23百万円、売上債権の減少5億48百万円及び未収消費税等の減少3億80百万円による収入と法人税等の支払7億58百万円の支出によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果使用した資金は2億39百万円（前年同四半期は51百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2億17百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果使用した資金は11億10百万円（前年同四半期は7億7百万円の使用）となりました。これは主に短期借入金の返済9億72百万円、配当金の支払い1億42百万円の支出によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

欧州の政府債務危機が当面回避されたことや新興国が金融緩和に政策変更を行ったことから、足元ではやや先行き期待感が出てきております。非鉄金属価格も底値から大幅に値を戻し国内外の非鉄金属需要も増加傾向にあります。加えて為替も円安方向となっており、当社の事業環境は今期初めに比べ大幅に改善されてきております。

以上により、当事業年度の業績予想は、平成24年1月6日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」でも公表した通り、売上高459億86百万円（前事業年度比14.3%減）、営業利益7億71百万円（同68.3%減）、経常利益7億16百万円（同68.1%減）、当期純利益3億58百万円（同71.3%減）を見込んでおります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,125,373	2,293,953
受取手形及び売掛金	6,673,896	6,125,194
商品及び製品	905,725	637,294
仕掛品	112,361	110,109
原材料及び貯蔵品	2,075,303	1,322,091
その他	1,367,396	861,212
流動資産合計	13,260,058	11,349,856
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,521,121	1,521,121
その他(純額)	943,283	863,344
有形固定資産合計	2,464,405	2,384,466
無形固定資産	64,241	51,689
投資その他の資産	665,976	669,756
固定資産合計	3,194,622	3,105,911
資産合計	16,454,681	14,455,767
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,247,250	1,386,927
短期借入金	3,898,810	2,926,120
1年内償還予定の社債	70,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	837,984	904,684
未払法人税等	771,312	4,498
引当金	24,618	21,511
その他	460,729	313,151
流動負債合計	7,310,705	5,636,893
固定負債		
社債	45,000	—
長期借入金	1,836,807	1,809,615
引当金	65,459	67,014
固定負債合計	1,947,266	1,876,629
負債合計	9,257,972	7,513,523
純資産の部		
株主資本		
資本金	593,373	593,373
資本剰余金	1,092,482	1,092,482
利益剰余金	5,550,591	5,255,574
株主資本合計	7,236,446	6,941,429
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△39,737	815
評価・換算差額等合計	△39,737	815
純資産合計	7,196,708	6,942,244
負債純資産合計	16,454,681	14,455,767

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
売上高	27,005,998	22,404,790
売上原価	24,726,181	21,982,922
売上総利益	2,279,817	421,868
販売費及び一般管理費	585,097	575,975
営業利益又は営業損失(△)	1,694,719	△154,107
営業外収益		
受取利息	306	182
受取配当金	1,412	1,679
為替差益	—	4,578
助成金収入	1,843	4,644
違約金収入	2,274	—
その他	3,731	3,001
営業外収益合計	9,568	14,086
営業外費用		
支払利息	50,909	36,953
デリバティブ運用損	31,136	14,795
為替差損	19,400	—
その他	18,294	1,017
営業外費用合計	119,740	52,766
経常利益又は経常損失(△)	1,584,547	△192,787
特別利益		
固定資産売却益	—	44
特別利益合計	—	44
特別損失		
固定資産除却損	—	212
投資有価証券評価損	—	38,858
特別損失合計	—	39,071
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	1,584,547	△231,813
法人税、住民税及び事業税	754,289	2,254
法人税等調整額	△25,614	△82,423
法人税等合計	728,675	△80,169
四半期純利益又は四半期純損失(△)	855,872	△151,644

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	1,584,547	△231,813
減価償却費	86,956	108,476
引当金の増減額 (△は減少)	20,311	△1,552
受取利息及び受取配当金	△1,719	△1,862
支払利息	50,909	36,953
為替差損益 (△は益)	2,496	31,811
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	38,858
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,873,950	548,701
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△816,987	1,023,895
仕入債務の増減額 (△は減少)	424,696	139,677
未収消費税等の増減額 (△は増加)	422,717	380,026
その他	△55,886	245,479
小計	△155,907	2,318,651
利息及び配当金の受取額	1,756	1,822
利息の支払額	△52,022	△34,057
法人税等の支払額	△441,751	△758,459
営業活動によるキャッシュ・フロー	△647,925	1,527,957
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△436,856	△442,966
定期預金の払戻による収入	430,670	430,899
有形固定資産の取得による支出	△40,612	△217,270
無形固定資産の取得による支出	—	△3,012
投資有価証券の取得による支出	△4,077	△4,078
その他	△1,011	△2,660
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,887	△239,087
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,100,000	△972,690
長期借入れによる収入	1,100,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△611,892	△460,492
社債の償還による支出	△35,000	△35,000
配当金の支払額	△60,280	△142,362
財務活動によるキャッシュ・フロー	△707,172	△1,110,544
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,496	△31,811
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,409,481	146,512
現金及び現金同等物の期首残高	2,137,681	1,426,555
現金及び現金同等物の四半期末残高	728,200	1,573,068

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社はインゴットの製造・販売及びスクラップの加工・販売を行う非鉄金属事業の他に美術工芸品の製造販売を行っておりますが、非鉄金属事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。